

(2) 自然環境豊かな地域の形成

石鎚山系や瀬戸内海、豊かな水資源、加茂川、中山川に広がる平野など、新市において恵まれた自然環境を守り育てていくことにより、うるおいのある都市環境を維持します。地域の課題だけにとらわれることなく、幅広い地球環境への対応を本格的に展開し、取り組みの輪を広げながら、だれもが美しいと感じられる、地球にやさしいまちづくりを目指します。

① 自然環境の保全

市街地アメニティ整備

- 加茂川河口湿地や江の川遊水地をはじめ、地域の水辺環境、緑道公園等の整備

ふるさとの川整備

- 加茂川左岸、トリム公園付近等の整備
- 中山川左岸、来見地区公園付近等の整備

小動物の保護・棲息環境保全の推進

- カブトガニや野鳥など各市町に棲息する小動物の保護とその棲息環境の保全

水源の森整備事業の推進

- 山林内における広葉樹(ケヤキ等)の保育管理、水源の森基金の創設・啓発PR事業・森林の整備 等

② 生活環境の保全

循環型社会形成事業の推進

- ごみ減量、リサイクルの啓発拠点となるリサイクルプラザの建設
- 3R (Reduce:発生抑制, Reuse:再使用, Recycle:再生利用) 活動等環境保全施策の推進
- し尿・生ごみ等の再資源化の推進
- ゼロエミッションの推進^{※1}

ごみ収集管理システムの導入

- ごみステーションの管理、戸別収集、道路情報、不法投棄情報に対応する地図情報等管理システム等の導入

一般廃棄物最終処分場の整備

- 一般廃棄物の適正・安全な処理体制を確立する施設の整備

③ 環境資源を活かした地域づくり

名水ブランド等地域ブランドの創出推進

- 新市全域における地域特性を活かした地域ブランドの創出

石鎚山系の地域ブランド化の促進

- 西日本最高峰石鎚山系のイメージを新市の象徴として様々な機会に使用し情報発信していくことにより、新市のイメージ、さらには地域ブランドとしての固定化・専有化を図る

環境基本計画の策定・推進

- 環境基本条例に基づく基本計画の策定
- 環境サポーターの創設

環境教育の推進

- 環境にやさしい生活の普及啓発、水資源の重要性等を教える環境教育の展開 等

水の科学資料館(仮称)の整備検討

- 「水」をテーマとした資料館、淡水・海水魚等地域に生息する小動物の展示施設の整備を検討

水と緑のネットワークづくり

- 海浜空間、親水空間、登山保全、ポケットパーク等自然を活かした環境整備

新エネルギー・省エネルギーの推進

- 住宅用太陽光発電システム設置費補助制度の実施等による省エネルギー活動の推進や、地域資源を活用した新エネルギー^{※2}の導入促進 等

※1 「ゼロエミッション」 産業の製造過程等を再編し、産業活動の結果排出される廃棄物を全廃し、循環型産業システムを目指そうとすること。エミッション＝排出。

※2 「新エネルギー」 太陽エネルギーや風力エネルギーなどの自然エネルギーや、メタノール、天然ガスなど燃焼時に有害物の排出が少ないエネルギーなど、環境への負荷が少ないエネルギーの総称